

## 有機フッ素化合物の測定結果（PFOS・PFOA）について

本市では、有機フッ素化合物（PFOS 及び PFOA 等）の実態を把握するため、境川及び引地川については平成 27 年度から、相模湾辻堂沖については令和 3 年度から PFOS 及び PFOA の調査を実施しています。平成 27 年度から令和 2 年度については、環境省及び神奈川県 of 河川調査結果を受けて化学物質環境調査として実施しました。令和 3 年度以降は、水質汚濁防止法に基づく測定計画として実施しています。調査結果については、表 1 のとおりです。

PFOS 及び PFOA について水質汚濁に係る環境基準は定められておりませんが、令和 2 年 5 月 28 日付けで水質汚濁に係る人の健康の保護に関する要監視項目に追加され、指針値（暫定）として 0.00005 mg/L（50 ng/L）以下（PFOS 及び PFOA の合算値）に設定されました。さらに、環境省は、令和 7 年 6 月 30 日付けで「指針値（暫定）」の取扱いを見直し、「指針値」と設定しました。引地川（富士見橋）について、調査開始以来 50 ng/L を超過しています。市では、関係自治体と連携して引き続き調査を実施する予定です。

表 1 本市における PFOS 及び PFOA の測定結果・経年変化（単位：ng/L）

水域	地点	物質	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
引地川	富士見橋	PFOS	150	120	140	77	110	99	160	160	77	91
		PFOA	11	20	11	11	14	21	7	10	14	12
		合算値	161	140	151	88	124	120	170	170	91	100
境川	境川橋	PFOS	9.1	10	9.2	4.1	12	10	22	19	12	6.9
		PFOA	12	11	3.1	3.5	6.3	9	5	5.1	7.3	5.4
		合算値	21	21	12	7.6	18	19	27	24	19	12
相模湾	辻堂沖	PFOS							2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満
		PFOA							2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満	2.5 未満
		合算値							5 未満	5 未満	5 未満	5 未満

（注記）令和 3 年度以降は有効数字 2 桁で処理しているため、合算値は必ずしも【PFOS】及び【PFOA】の和と一致しません。



図 1 PFOS 及び PFOA 調査結果（河川）

令和2年度には、指針値（暫定）超過の追跡調査のため、引地川水系の支川でPFOS及びPFOAの調査を実施しています。調査結果については、表2のとおりです。

表2 令和2年度引地川水系におけるPFOS・PFOAの測定結果（単位：ng/L）

測定項目	引地川 大山橋	不動川 不動川橋	小糸川 根下橋	蓼川 新境橋	一色川 下中村橋
PFOS	240	3	4	110	4
PFOA	38	5	8	17	4
合算値	280	8	12	130	8

令和5年度には境川でPFOS及びPFOAの測定計画外の調査を実施しています。調査結果については、表3のとおりです。

表3 令和5年度境川におけるPFOS・PFOAの測定結果（単位：ng/L）

測定項目	境川 境川橋
PFOS	15
PFOA	4.1
合算値	19

令和6年度には、市内河川におけるペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）の調査を実施しています。調査結果については、表4のとおりです。

PFHxSについて、令和3年3月26日付けで要調査項目に設定されました。なお、要調査項目については、指針値等はありません。

表4 令和6年度市内河川におけるPFOS・PFOA及びPFHxSの測定結果（単位：ng/L）

測定項目	引地川 富士見橋	引地川 大山橋	蓼川 境橋	不動川 不動川橋	一色川 下中村橋	小糸川 城下歩道橋	境川 境川橋
PFHxS	60	130	58	1.7	3.5	2.9	4.4
PFOS	130						9.1
PFOA	11						4.4
PFOS・PFOA (合算値)	140						13